



2016年4月14日

各位

会社名 株式会社 タケエイ
代表者名 代表取締役社長 山口 仁司
(コード: 2151 東証第1部)
問合せ先 取締役専務執行役員 奥 石 浩
(TEL 03-6361-6820)

神奈川県横須賀市における都市型バイオマス発電事業参入に関するお知らせ

当社は、神奈川県横須賀市における発電事業に関して具体的な検討を進めてまいりましたが(2016年2月18日付リリース「神奈川県横須賀市における都市型バイオマス発電事業検討開始に関するお知らせ」)、このたび正式に「株式会社横須賀バイオマスエナジー」(以下「横須賀バイオマス」)を設立することを決定いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

なお、当社における発電事業は本件で4件目となります。

記

1. 当バイオマス発電事業スキームについて

当バイオマス発電事業は、これまでの森林間伐材を燃料とする木質バイオマス発電3プロジェクトと異なり、首都圏及び近郊の自治体・造園業・建設業から排出される伐採木、剪定枝、並びに森林間伐材等の木質資源を主燃料とした発電を行う、「都市型バイオマス発電」となります。

燃料となる木質資源は、当バイオマス発電所内に併設される、同一法人運営の木質燃料製造施設(廃棄物処理施設)で加工される燃料チップのほか、当社子会社の株式会社タケエイグリーンリサイクル及び地元のチップ製造業者、木材加工業者で加工された燃料チップを仕入れます。

さらに、これまで最終埋立処分される等、有効活用されることのなかった廃棄物由来の廃プラスチックを原料に、当社タケエイ川崎リサイクルセンターにおいてRPF※1化したものを、燃料として活用してまいります。

また、発電した電気は、小売電気事業者(東京電力を含む)に売電する予定です。さらに、発電した電気の供給についても、他プロジェクトと同様に、今後、地元での活用を前提に都市部に電気を供給する地産地消型エネルギー実現に向けて、地元での小売電気事業への参入も計画しています。

※1 RPF : Refuse derived paper and plastics densified Fuel の略称であり、主に産業系廃棄物のうち、マテリアルリサイクルが困難な古紙及び廃プラスチック類を主原料とした高品位の固形燃料(一般社団法人 日本 RPF 工業会)

3. 株式会社横須賀バイオマスエナジーの概要

- (1) 名称 株式会社横須賀バイオマスエナジー
- (2) 本社所在地 東京都港区芝公園2-4-1 A-10階
- (3) 事業予定地 神奈川県横須賀市
- (4) 代表者 興石 浩
- (5) 事業内容 木質バイオマス発電事業
- (6) 資本金 10百万円（株式会社タケエイ 100%）
(今後、合弁スキームを固め、3億円～5億円を目途に増資してまいります。ただし、事業の主体を担う当社は常時50%超を確保いたします。)
- (7) 設立 2016年4月中

4. 今後の見通し

当プロジェクトによる今期連結業績への影響は軽微です。

本事業は2018年頃の稼働を予定しておりますが、本稼働後の収益寄与については、現在精査中です。

以上